



月刊 (令和7年12月10日発)

会報

12

2025
No. 538

編集・発行 一般社団法人岩手県聴覚障害者協会
〒020-0831 盛岡市三本柳13 地割42番1号
FAX(019) 601-2021 TEL(019) 601-2020
E-mail:iwater@uakyoukai2007@brown.plala.or.jp

祝 東京2025デフリンピック開幕!

11月15日(土)東京体育館で「東京2025デフリンピック」の開会式が行われました。

約1万人を収容できる会場の前には、午後2時の開場前から事前応募した観客たちが早々と集まり、日本で初開催されるデフリンピックに期待感を高めていました。

入場後、まず楽しませてくれたのが、式典前プログラムで「日本の伝統芸能」を取り入れたさまざまなアクロバティックな表現もあり、開会式を盛り上げました。

カウントダウン、オープニングに続いて、練馬区聴覚障害者協会の『だいこん連』が登場して、阿波踊りのリズムとパフォーマンスで各国選手団を迎え入れていました。

デフリンピック発祥国であるフランスを先頭に開催国の日本は、旗手の小倉涼選手(空手女子)を先頭に最後に入場しました。会場内は、両手をひらひらとふる手話言語の拍手と声援で溢れ、大いに盛り上がりました。選手たちもそれに手を振って応え思いっきり笑顔いっぱいでした。

選手団の入場が終わると、一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長石橋大吾氏(全文:国際手話)、東京都知事小池百合子氏(「ようこそ 東京へ」:手話表現)、内閣総理大臣高市早苗氏がそれぞれに挨拶をしました。秋篠宮皇嗣殿下ご一家も各国の選手団を見守り、手話言語で拍手を送られていました。

そして秋篠宮後嗣殿下は御言葉の最後に「ありがとう(Thank you)」と国際手話で表現され、陸上の山田真樹選手とテコンドーの星野萌選手が国際手話で力強く選手宣誓を行いました。

日本ろう者劇団代表の江副悟史が手話表現で国歌斉唱(歌手の一青窈は音声)して開会式は大いに盛り上がりました。

開会式の最後は、アーティスティックプログラム『100年の1日』の披露で締めくくられました。ステージ上だけではなく客席にもパフォーマンスを配置。選手団や来場者まで巻き込み、会場全体で一体感のある演出が施されていました。

本大会は11月26日(水)まで行われます。なお、岩手県にゆかりのある日本代表選手の競技記録は次号に掲載いたします。



東京2025デフリンピック開会式会場「東京体育館」

日本の伝統芸能



「だいこん連」の阿波踊りパフォーマンス



日本選手団の入場



デフリンピックPRイベント開催

11月8日(土)に盛岡タカヤアリーナにてB2リーグ「岩手ビッグブルズ」様と「岩手銀行」様の協力により、デフリンピックPRイベントを開催しました。



当日は「『東京2025デフリンピック』へ出場するデフバスケットボール日本代表・高山和也選手(雫石中学校ー岩手高等学校ー東北学院大在学中)を会場に招き、高山選手によるトークショーおよび壮行式を実施しました。

また、夕方には高山選手と一緒に子どもたちとのバスケットボール教室も行いました。



高山和也選手とトークショー

高山選手がバスケットボール始球式で



バスケットボール教室

青年部だより



第59回全国ろうあ青年研究討論会 in 岐阜



9月13日(土)～15日(日・祝)、岐阜県岐阜市にて第59回全国ろうあ青年研究討論会が行われました！岩手県から参加者は3名でした。

13日(土)と14日(日)はあいにく雨模様でしたが、15日(日・祝)以降はカラッと晴れていて、岐阜駅前にある黄金の織田信長公像の輝きが眩しくなるほどでした。

それぞれ分科会に参加して感じたこと等、感想を聞いてみたいと思います！

【入門】

全国ろうあ青年研究討論会 in 岐阜の入門講座に参加しました。

全国のろう者を集めて紹介した後、青年部の3本柱と未来をつくる関係について、ワークショップで足りないコミュニケーション能力・言葉などたくさん学びました。夜の交流会の飲み会で仲間と再会し、会話ができてとても楽しかったです。

来年の全青研は入門講座以外の分科会を体験してみたいです。

(昆野海翔)

【芸術・文化】

今回新しく追加された分科会だったので、興味があり申し込みました。

午前、「みんなで一緒に舞台を楽しもう！シアター・アクセシビリティ・ネットワーク」というテーマで、廣川麻子氏が講演してくださいました。舞台といえば、ミュージカル、コンサートなどがあり、そこに字幕がない、情報保障をつけるためにはどうすべきか等、話していただきました。私自身も舞台に見に行ったことがあるが、字幕がないのが普通と諦めていたので、ハッと気付かされました。他に、映像(映画、YouTube等)、展示(水族館、博物館等)も、午後のワークショップでグループ毎に分かれて話し合いました。私は映像グループでした。映画で字幕付き上映期間が短すぎる、インスタとかライブに字幕がなくて一緒に楽しめない、TVer視聴している方は地上テレビでは字幕がついているのにTVerでは字幕がつかない、それらをどうすべきか、解決やまとめをそれぞれのグループから発表してもらいましたが、その中で印象に残ったのは、問い合わせする時は怒りだけをぶつけるのではなく、情報保障をつけたら嬉しいということも伝え、相手任せではなく、私たちも一緒に考えていくことが大切というものでした。障害者差別解消法など法律があっても、なかなか解決までには至らない…難しい問題だなと思いました。

夜の分科会交流会にも参加し、あまりお話しする機会のない青年部の人たちにも交流ができたり、トークに花が咲いて、とても充実できた日でした！

(芳賀智美)

【人権】

入門や5つある分科会の中から、悩みに悩んで人権を選びました。

今回が私にとって初めての全青研であり、岩手からの参加者はそれぞれ希望する分科会が異なっていたため、自分だけ「人権」という難しそうなテーマでついていけるか不安もありました。

人権を選んだ理由は、日常生活や仕事の中で人権や権利について考える機会が多少あり、より深く学んでみたいと感じたからです。

前半は講師の方から、法律や憲法、そしてご自身の経験談(見えない差別や、法律が存在しても現場では十分に守られていない現状など)について講演を聞きました。

後半はワークショップ形式で、見えない差別など自分の経験をグループ内で共有し、「今後私たちにできること」や「より良くするための方法」について意見を出し合い、グループごとに発表を行いました。

内容は難しかったですが、私のグループには「仕事をきっかけに人権の分科を選んだ人」や「将来の自分のために勉強したい人」など意欲的な方々が多く、とても刺激的な時間になりました。

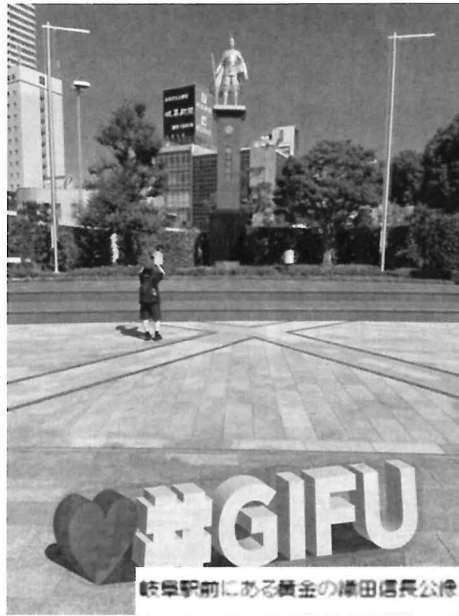
法律や憲法については自分の仕事にも関わる分野であり、将来のためにも改めて学んでいきたいと強く感じました。

初めての全青研でしたが、多くの発見と出会いがあり、自分の心境の変化を実感できる貴重な機会となりました。

(松森玲奈)



14日の分科会にて



岐阜駅前にある黄金の津田信長公像



五平餅を食べてご機嫌な尾野さん



岐阜城から見た夜景



モネの池

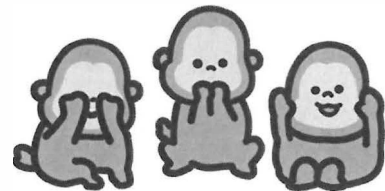
来年の第60回全国ろうあ青年研究討論会は、2026年11月21日(土)~23日(月・祝)、**栃木県宇都宮市**でやることが決まったそうです!

岩手県から東北新幹線で一本、会場も宇都宮駅の近くだそうのでぜひ、岩手県青年部、Nアクの皆さんも一緒に全国の青年部と交流しよう!



ZENSEIKENTOCHIGI

◀速報など情報が更新されているのでフォローしてこまめにチェックしてね!



2025年度青年部企画



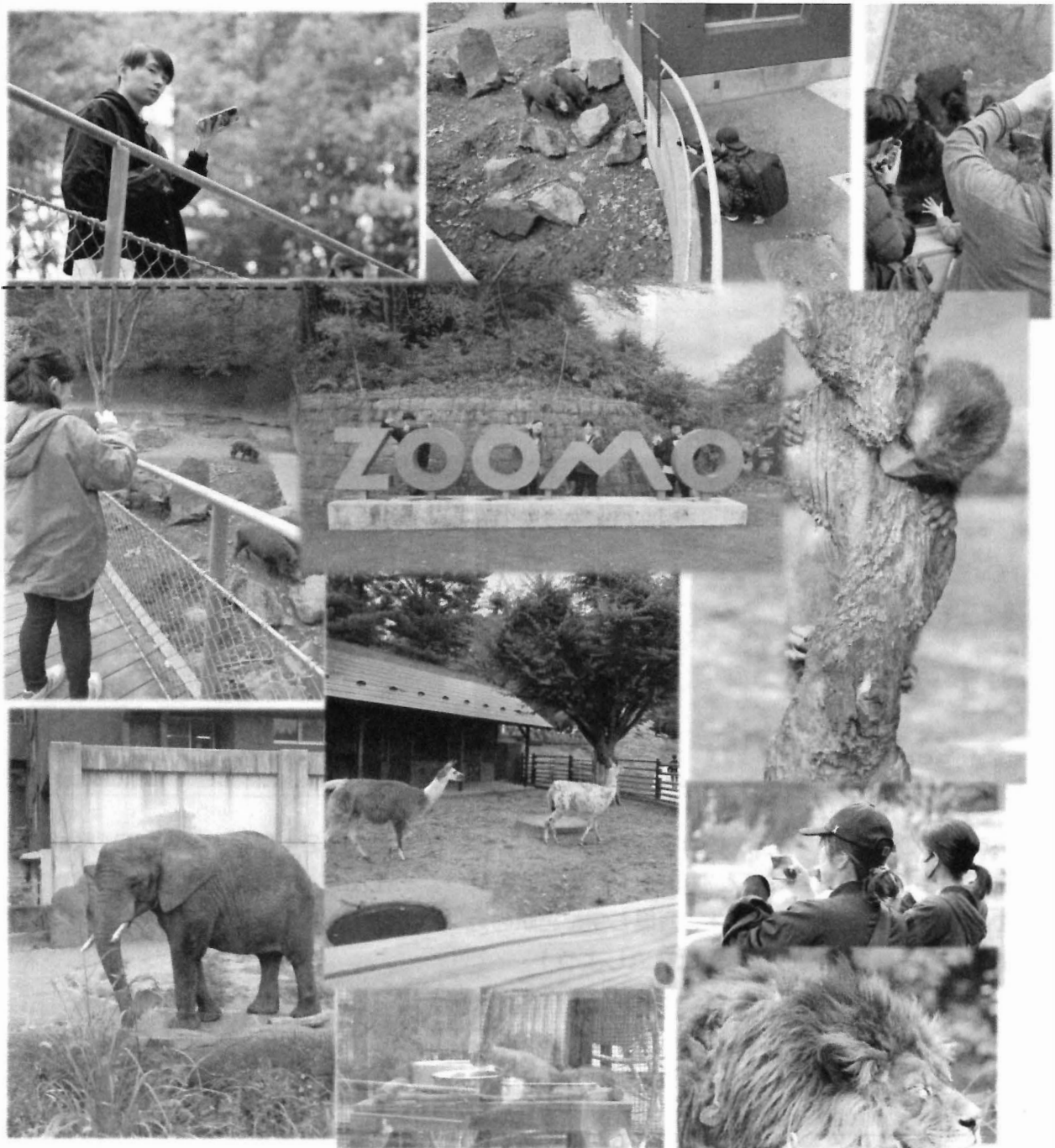
フォトウォーク



10月25日(土)に盛岡市動物公園 ZOOMO でフォトウォークを行いました。

天気も良く、紅葉もきれいでした。

参加者は5名と少ない人数でしたが、かわいい動物たちも見れて、おしゃべりしながら楽しむことが出来ました!



全国ろう女性50周年集会の報告



8月下旬のあつい最中に全国ろう女性部創立50周年集会に行ってきました。

今は、朝の寒さでふるえる季節、遅ればせながら思い出して書いてみます。

日聴紙10月1日別12Pに式典及び交流会の様子が書きかれていますので読んで下されば詳しく知る事が出来ます。

昔の事になりますが役員及び婦人部(後の女性部)に関わり、懐か

しさに胸がいっぱいの2日間でした。

1日、法律による差別的ろう女性の過去が、ろう弁護士や通訳者の努力で一人一人掘り出された。今、泣くに泣けない悔しい思いをかかえたろう女性。まだほんの一握りで今後も勇気を出して、世の中に訴えて行くことが必要と感じた集会でした。

夜空に星が…。夜、東京の空にも星が…。と思ったのは、高いビルの灯でした。

(女性部・佐藤 洋子)



女性集会に参加して良かった!!
(◡◡>◡◡)。♡
♡素敵な時間と楽しい時間を過ごしてきて良かったです♡



新刊『わたしたちの手話 新しい手話 2026』



◆『わたしたちの手話 新しい手話2026』

体裁：A5判 96 ページ前後
定価：900 円+税 (税込990 円)

特徴：掲載されている新しい手話単語のQRコードを読み取ることによって、手話動画(手話言語研究所「新しい手話の動画サイト」)をスマートフォン等で見る事が出来ます。

販売開始日：2025 年12 月中旬

※岩手県聴覚障害者協会は2026年1月以降販売します。

◆ 12月 行事予定 ◆

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
第2回教養講座 ふれあいランド岩手						
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
				クリスマス		
28	29	30	31			
事務所 休所日	事務所 休所日	事務所 休所日	事務所 休所日			

～ありがとう～

今年は、第73回全国ろうあ者大会、デフリンピック関連イベント等のたくさんの行事を皆様のご協力のおかげで無事終了できました。ありがとうございました。

※12月28日から2026年1月4日まで岩手県聴覚障害者協会事務所はお休みです。




もう12月に入りました。
インフルエンザがすごく流行っています。また、12月と言えば、クリスマス、忘年会、お正月、新年会等・・・計画していると思います。早いけど、身体を壊さないよう良い年をおむかえください。

月 刊

購読料(年間・郵送料共) 2,500円・1部 250円
(会員の購読料は会費の中に含む)

郵便振替口座 ● 2370-5-5814

会報 **いわて**

編集・発行  一般社団法人岩手県聴覚障害者協会

この会報は岩手県福祉基金の助成を受けて発行しています